



# 郡山東ロータリークラブ



2024-2025年間テーマ 困難から未来へ、進化を求めて

●例会日／毎週火曜日  
●例会場／郡山ビューホテル  
TEL024-924-1111

会長：塩田義智 幹事：柳田佳子

●事務局／〒963-8844 郡山市字賀庄15-1 新沢ビル302 TEL024-973-7813 FAX024-973-7814 ●Email:kerc@cyber.ocn.ne.jp ●https://koriyama-east-rc.org/

## 第7回例会 (通算 2504回)

2024年9月3日(火)  
開会点鐘 国歌 奉仕の理想 四つのテスト

### 会長あいさつ 爽りの秋

私は米を作っています。台風で心配しましたが、今のところ順調で刈り入れを待つばかりです。

市議員として、郡山市は市制施行100周年のイベントが目白押しです。天候に左右される行事もあり、安全を心がけて下さい。

この2ヶ月間、地区行事に参加してまいりましたが、本来は各委員長、副委員長が出席して頂くところです。皆様の前向きな行動で活発なクラブ活動ができるよう、地区行事にも出席をお願い致します。



塩田義智 会長

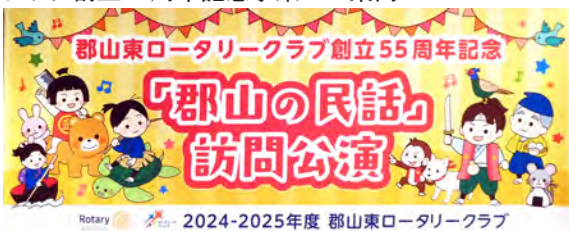
### 地区会員増強委員長 福外 透様(郡山南RC)

20年ほど前から2530地区の会員が激減しています。約2,800人いた会員は、今2,123人です。高崎RCの田中久夫先生は、会長の年、純増51名を果しました。会長エレクトの時に若手の会員増強委員を集め、毎月夜の飲み会をしながら、会員候補者を上げていった。著書がありますので参考にして下さい。会長幹事が必死にならないと増えません。どうぞご協力をお願いします。



### 米山奨学生奨学金授与 米山奨学生 周 望玥(シュウ インゲツ)さん 幹事報告 柳田佳子幹事

- 9月のロータリーレート 1ドル=145円
- クラブ創立55周年記念例会のご案内(2025年4月)
- クラブ創立55周年記念事業のご案内



### ニコニコBOX

福外透様(郡山南RC)

塩田義智 柳田佳子 中村秀勝 加藤昌幸 佐藤雄三 橋詰勝雄 根本朝秋 相山 進 吉田純男 川村雄一郎 齋藤孝子 村上 一幸 早川源一 布施木和彦 伊藤雄一

### 財団BOX

塩田義智 中村秀勝 小池正幸 根本朝秋 川村雄一郎

### 米山記念奨学会

塩田義智 中村秀勝 橋詰勝雄 小池正幸 根本朝秋 吉田純男 川村雄一郎

出席報告 会員数27名 出席18名 欠席9名 出席率66.67% (敬称略)

- 他クラブ出席 地区青少年セミナー(9/1)…塩田義智
- ピジター 地区会員増強委員長 福外透様(郡山南RC)

### 第3回役員理事会 令和6年9月3日(火)

【審議事項】●2024-25年度 9月・10月・11月プログラム ●<継続審議>クラブ創立55周年記念例会開催 ●記念例会+記念イベント(案) ●アンケート結果報告とロータリーの友の活用 ●クラブ協賛事業報告とクラブHPへの掲載 ●10月ガバナー公式訪問 ●その他「世界ポリオデーイベント2024写真応募」及びポリオ活動について

【報告事項】●2024-25年度指名委員会発足報告と今後予定 ●大阪・関西万博 万博開幕入場チケット申込のご案内 ●地区大会全員登録のお願い ●その他 地区セミナー：クラブ活性化ワークショップ資料

## ゲスト卓話「2024年ふくしま子ども食堂ネットワークの活動と課題」 ふくしま子ども食堂ネットワーク 共同代表 江川和弥様

子どもの貧困が大きな問題になっています。基本的に離婚家庭の増加があります。現在公立校の約3割が離婚家庭です。日本の平均世帯収入が430万円、その半分以下を相対的貧困状態といい、その状態にある子どもが約17%いると言われています。



私は子ども食堂124団体のネットワークを運営しています。なぜこのように増えたのか？地域の子どものために何かしたい。ロータリアンなど志を持った方が多く、日本人は困っている人に何かすることで、社会に貢献しているという意識があります。我々はどこからかお金をもらっているわけではありません。行政から一部はありますが、郡山市はヨークベニマルさんを中心とした企業が寄付しています。福島県には、約420の小学校があります。2つの小学校区に1つの子ども食堂があれば、子どもは歩いて通うことができ、地域の人も子どもを応援しやすくなります。

子どもの貧困は、まずお金ですが、子ども食堂にはお金に困っていないお子さんも来ます。両親の帰りが遅い、親子のコミュニケーションの時間がない。人間関係が広がらない。生きづらさの貧困です。子ども食堂の多くは、誰でも来ていいとなっています。理由は2つ、貧乏な子どもにおいでと言っても来ません。焦点を当てられると行きにくい。誰でも来ていいよと言いながら、ひとり親の子どもに来てもらう。本当に困っている人を支援しようとしたら、行政では所得で決めますが、我々は行政ではなく支援団体です。グレーなところまで支援できるのがいいところです。結果としてひとり親の子どもが多く来ます。

一人暮らしのおじいちゃんおばあちゃんもボランティアとして来ます。子どもたちと楽しく食事をして帰ることができます。大歓迎です。地域の問題として、今一人でゴミ出しができない老人が結構います。子ども食堂では、子どもたちがそうした老人を支えられないかと思っています。週に一度でもそのような関係ができれば、災害があった時に子どもたちがお年寄りを助けられるかもしれない。子ども食堂の狙いはコミュニティーの再生、地域でお互いに支え合う関係です。子どもは地域の未来です。地域の未来のために、みんなが力を合わせるの合理的な話です。地域の子どもの支えることで、地域の老人を支えます。

子ども食堂は寄付で成り立っています。子ども食堂は事業、人と物とお金をどう調達するか、つまり経営です。

日本では高校卒業後、進学などで約8割の子どもが福島県からいなくなります。今我々が考えているのは、地元で就職した子どもたちが、もっと自信を持って地元で働けるようにしたい。地域に残る人材をどう育成するか。地域の経営者の皆さんに声をあげてほしい。子ども食堂の入口は貧困ですが、出口は地域の再生です。人口減少など、地域の課題を一緒に考えていきたいと思っています。



第8回例会  
(通算 2505回)

職場訪問: (株) 幸楽苑ホールディングス

2024年9月10日(水) 11:30~13:45  
郡山市田村町上行合字北川田2-1

ごあいさつ

(株) 幸楽苑ホールディングス  
代表取締役会長兼社長  
新井田 傳様

本日はおいで頂きありがとうございます。会社は1954年(昭和29年)、父が会津で退職金を元に開業した小さな食堂が始まりです。私は2代目です。学ぶべきものがあつたならありがたいことです。よろしくお願ひ致します。



こちらでは、季節メニュー、新メニューのスケジュールを検討しています。準備は3ヶ月以上前から。



川村雄一郎 直前会長

本日は楽しみに参りました。よろしくお願ひ致します。



社内見学の際は、創業70年の社史を振り返るビデオを鑑賞。

続いてお待ちかねのランチタイムです。「トマト&カレーらーめん」は、トマトを丸ごと1個以上使用、スパシーなスープに温泉卵とチーズのトッピング、ボリュームたっぷりで大満足でした。ホットな食後に、デザートは杏仁豆腐が良かったです。



食後はフリートーク、日頃から親しんでいる幸楽苑に質問が相次ぎ、丁寧にお答えを頂きました。活発なやりとりに大変盛り上がりしました。



社内見学:事務所・お客様相談室



厨房に見立てたダンボールのある室内は、厨房の設計を検討するためのもの。一同興味津々。各店舗5人位のスタッフが働いているそうです。続いてはテストキッチン、ここから日々試作品や新メニューが生まれます。



(株) 幸楽苑ホールディングスの皆様、本日はお忙しいところありがとうございました。専務取締役 渡辺秀夫様、取締役社長室長 佐野 篤様、総務部長 宗形 潤様、商品企画部長 秋元一夫様には、ご案内、質疑応答など大変お世話になりました。

出席報告 会員数27名 出席15名 欠席12名 出席率55.56%

●他クラブ出席 郡山西RC(9/4)…佐藤雄三

(敬称略)



第9回例会  
(通算 2506回)

## ユニバーサルデザイン出前出張講座

2024年9月18日(水) 13:00~14:25  
郡山市障がい者福祉センター

## 会長あいさつ

## 活気あるクラブへ

昨日は中秋の名月、昨夜外に出てみると、月が出ていました。残暑はいつまでか、まだ暑い日が続いていますが、季節の変わり目、どうぞ健康にお気をつけ下さい。

例会では皆様いろいろな苦勞をおかけしていますが、これからも活気あるクラブになるよう、ご出席、全会一致でご協力よろしくお願い致します。

## 塩田義智 会長

昼食 CAFE sweet hot  
お弁当・プリン

CAFE sweet hotは、障がい者自立支援に20年以上取り組んでいる社会福祉法人 ほっと福祉記念会が運営しています。

柳田幹事おすすめのプリンもおいしかったです。



## 市政きらめき出前講座

## 「みんなで取り組もう!ユニバーサルデザイン(UD)」

ユニバーサルデザインとは…障害の有無や年齢、言語、性別などの違いにかかわらず、はじめからできるだけ多くの人が使いやすい製品や建築・都市環境、サービスの提供を目指す考え方。

UDの基本的な考え方を具体例を上げてもらうことでわかりやすく学ぶことができました。知っているようで知らないことも多かったです。高齢化が進む将来、UDは誰にとっても必要になることもわかりました。



## 色弱体験 メガネをかけて色が識別がしにくい人の見え方を体験



## ニコニコBOX

塩田義智 柳田佳子 加藤昌幸 佐藤雄三 橋詰勝雄 根本朝秋 相山 進 上田 眞 齋藤孝子 小野広司 齋藤 恵

## 財団BOX

塩田義智 根本朝秋 上田 眞

## 米山記念奨学会

塩田義智 橋詰勝雄 根本朝秋 上田 眞

出席報告 会員数27名 出席12名 欠席15名 出席率44.44%

●他クラブ出席 行動計画推進説明会(9/15)…小池正幸

(敬称略)



## 車いす体験

乗る時、降りる時のブレーキの確認、ゆっくり乗り降り、急停止や急発進は絶対にしない。乗る人と介助する人、両方を体験しました。実際に乗り、押してもらおうと「ちょっと怖い」という声もありました。



福祉関係にも詳しい柳田幹事



## 視覚障がい体験

アイマスクをして白杖と介助を頼りに、点字ブロックを歩き、いすに座るまでを体験します。見えないと小さな段差や障害物でも不安になります。点字ブロックを感覚を頼りに歩くのも難しいことでした。介助される人、介助する人の両方を体験することでわかることも多かったです。



本日は郡山市障がい者福祉センターを例会場としてお借りし、UDを学び、障がいのある方の身になって体験学習をしました。郡山市 市民・NPO活動推進課 市民協働推進係主査 安藤優子様、主事 中村恭平様には大変お世話になりました。丁寧なご指導ありがとうございました。